

平成 29 年 6 月 29 日

平成 28 年度 決算概要

愛媛県信用農業協同組合連合会

本日の総会において承認された平成 28 年度の決算概要については、以下のとおりです。

当会の貯金残高は県下 J A からの預り金の増加により、1 兆 5, 199 億円(前年比+8. 9%)となりました。運用資産のうち貸出金は 886 億円(同+0. 2%)、有価証券は 5, 087 億円(同+20. 7%)、農林中央金庫等への預け金は 9, 864 億円(同+3. 5%)となりました。

損益につきましては、預け金および有価証券等の効率運用を行いました。有価証券の売却益の減少を主な要因として、経常利益は 4, 499 百万円(同▲19. 3%)となり、当期剰余金は 3, 672 百万円(同▲17. 2%)となりました。

なお、本業のもうけを示す業務純益は、4, 007 百万円(同▲30. 0%)となりました。

金融再生法による開示債権残高は、不良債権の回収に努め 495 百万円と前年比 369 百万円減少し、開示不良債権比率は 0. 56%(同▲0. 42ポイント)となりました。この不良債権額については、担保のほか回収不能見込額に対する引当等により保全を行なっており、経営に与える影響はありません。

単体自己資本比率は 22. 72%となりました。

平成 30 年 3 月期(単体)は、経常収益 17, 496 百万円、経常利益は 3, 037 百万円、当期剰余金は 2, 593 百万円を見込んでいます。

当会は、今後とも一層の財務体質の健全化と強化に努め、県下 J A と一体となり系統信用事業の安定的運営に寄与することにより、愛媛農業の振興と地域の発展に貢献していく所存であります。

以 上